

につきのてびき

かみはちまんしょうがっこう 1・2年生

【こんなふうにかいてみよう】

- 1 ころにのこったことを かこう。
うれしかったこと たのしかったこと つらかったこと さびしかったこと
くやしかったこと ふしぎにおもったこと やさしくしてもらったこと
※「うれしかったです。」とかかずに、ほかのことばで かけるとすばらしい。
- 2 いつもとちがうことを かこう
- 3 かきはじめのことばを かんがえよう。
なれてきたら、かきだしも かんがえてみよう。
- 4 ならった かんじをつかって ていねいにかこう。
- 5 さいごの ぎょうまで かこう。

【こんなことに きをつけて かこう】

- 1 したこと・みたこと・きいたこと・いったことを かこう。
- 2 おもったこと・かんがえたこと・きもちも かいてみよう。
- 3 なぜ そうおもったか、なぜそうなったのか わけをかんがえて かいてみよう。
- 4 じゅんじょよく かいてみよう。

【かくことが みつからないときには】

- 1 いえのことだけでなく、がっこうであったことも かいていいですよ。
(れい) テレビをみて ほんをよんで かいものについて
がっこうでべんきょうして わかったこと
たいいくで じょうずにできたこと
- 2 きのうちまでのことを おもいだしてかいてもいいですね。
- 3 だれかへの おてがみを かいてみよう。
- 4 よく みつめて かいてみよう。
(れい) ペット はな ほし かぞく ともだち じぶん

【じぶんの につきを よんでみよう】

- 1 ならった かんじを つかえたか。
- 2 かたかなや 「を・は・へ」を ただしく つかえたか。
- 3 ていねいに かけたか。

日記の手引き

上八万小学校 3 ～ 6 年生

【こんなふうを書いてみよう】

- 1 一番心に残ったことを書こう。
その日の出来事の中で、一番心に残ったことだと、書くことがたくさんあるはずで
す。「うれしかったです。」「楽しかったです。」を使わずに、そのときの自分の表情
や周りの人たちの様子や言葉を思い出して書いてみましょう。
- 2 いつもと違うことは、ぜひ日記に書こう。
- 3 書き出しを工夫しよう。
※「今日、わたし（ぼく）は・・・」以外の書き出しを考えよう。
- 4 漢字をできるだけ使って、ていねいな字で書こう。
- 5 最後の行まで書こう。

【こんなことに気をつけて書こう】

- 1 したこと・見たこと・聞いたこと・言ったことを書こう。
※会話文「 」を入れると、日記がぐっとよくなりますよ。
- 2 思ったこと・考えたこと・気持ちも書こう。
※したことや見たことを書くだけでなく、自分の心を見つめて書くといいですね。
- 3 なぜそう思ったか、なぜそうなったのか、理由を考えて書いてみよう。
- 4 時間や出来事、気持ちの移り変わりを考えて書こう。
- 5 人の立場についても考えて書いてみよう。

【書くことが見つからないときには】

- 1 日記の題材になるものを、身の回りから探してみよう。
(例) ニュースから 家族や友達との会話から テレビを見て 本を読んで
学校の授業で 学校での休み時間のこと
- 2 今日のことだけでなく、数日前のことを思い出してみよう。
- 3 だれかに伝えたい自分の思いを書いてみよう。
- 4 自分の生活をよく見つめてみよう。
(例) 自分の家のペット 花 星 家族 友達 自分自身 季節の移り変わり
※風の冷たさや、登校時に見つけた草花、そんなことにも気をとめてみよう。
- 5 詩や俳句を書いてみよう。

【自分の日記を読み返して】

- 1 習った漢字を使えているか。
- 2 ていねいな字で書くことができたか。
- 3 文のつながりがおかしくないか。
※よくない例 「ぼくは、ゲームをするのは楽しい。」
- 4 敬体（です・ます）と常体（～だ・だった）を使い分けることができているか。